

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [労働安全衛生](#) | [安全衛生に強い人づくり運動](#) ①
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)

安全衛生に強い人づくり運動 ①

自らの力を結集し、危険要因の除去、安全職場を創ろう

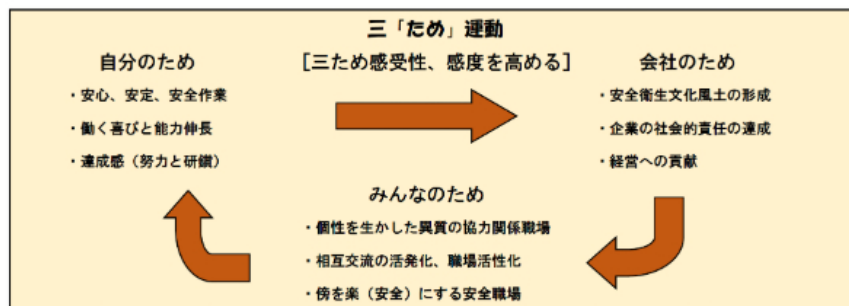
1. 基本理念

働くことは「傍を楽にすること」です。楽にすることは、働くことによって幸福を達成していくことです。そのためには、社員の能力を高め、発揮させ、さらに向上するという自己啓発・相互啓発が可能な環境づくりが必要です。そして、人間性が尊重され、生きがいのある明るい職場をさらに向上させていくことです。

そのためには、自主性（自ら考え行動する）、創造性（新しい手法などの創造）、そして柔軟性（変化に自在に対処する応用力）を身につける必要があります。

さらに、働くことで幸福を持続させていくには、企業の持続的発展が必要です。持続的発展を支えるのも、そこに働く社員・組合員です。企業体質を強化し、発展に寄与するには、やはり一人一人の能力の伸長と人間性が備わりその英知を結集してこそ結実します。

安全衛生に強い人づくりとはこのような意味を持っています。



2. 安全衛生に強い人づくり組織の基本

- 第一線で働く社員・組合員が作業の安全化、行動の安全化、関わり合いの安全化を目指し、安全衛生活動を通じ、危険要因の除去、災害防止・健康障害防止を図り、「生産性・品質・安全」の三位一体の質の向上と、「できる人・できた人」づくりに貢献する小集団組織である。
- この小集団組織は自主的に運営し、あらゆる安全衛生に関する改善手法、業務改善手法を活用するとともに、創造性を発揮して相互啓発、自己啓発により活動を進める。
- この活動は、第一義に「職場の危険要因を洗い出し、その除去を図る」、しかし同時に生産性疎外とならないように一体的取り組みを通して、安全衛生の内在化を図る。
- 小集団組織のメンバーは、自己の能力伸長に努力し、安全衛生に関する「知識・技量・態度」形成を図らなければならない。同時に、自己実現を図り、明るい活力に満ちた職場づくりに邁進し、仕事を通して社会に貢献する。
- 会社はこの活動が企業体質強化、発展に寄与することを確信し、安全衛生文化の形成、人材育成・職場活性化の柱の一つとして位置づけ、全員参加を目指して指導・支援を行う。

(つづき)

PDF版①～③

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[🔍 サイトマップ](#) [🔍 このサイトについて](#) [🔍 個人情報保護の取組みについて](#)

[🔍 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.